



○ 冬枯れの季節が近づいています。枯れた草などの間には、秋の実りの名残が。

意外に色鮮やか。動物たちに貴重な食料を提供しています。 aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (144回)

日時 12月16日 (土) 10時から12時

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

12月17日（日）1月21日 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：9:00～12:00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026（重松）	12月24日（日）1月28日 久末ダム探鳥会（福津市） 時 間：9:00～12:00 集 合：久末ダム多目的広場横 駐車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	1月7日（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：9:00～12:00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）
12月9日（土）1月13日（土） 大濠公園（福岡市） 時 間：9:00～12:00 集 合：ボート乗り場前 問合せ：0920-573-1827（森健児）	1月14日（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	1月2日（火） 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：音楽堂ステージ側（第5P） 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部

12月24日（日）
時 間：9:00～12:00
集 合：久留米城址河川敷駐車場～
筑後川
問合せ：090-4357-3043（溝田）

福岡植物友の会

今年は終了です。
来年の詳細は問合せください。
佃 昇（092-662-2983）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikuni-kyuryo.blog107.fc2.com/>

1月6日（土）
集 合：九州歴史資料館
第1駐車場
時 間：9:30～12:00
(早めに終わるかもしれません)
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200円

コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
検索

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

久留米の自然を守る会

2024年2月10日（土）
総会と講演会
集 合：くるめウス
時 間：13:30～
問合せ：0942-43-7959（河内俊英）

ボロボロのウラナミシジミ 三国・松永

色づき始めたセンリコソ 三国・松永

和白干潟を守る会

12月16日（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12月16日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2023年11月

私のデジカメ日誌より
本のむし

今回は、11月1日(旧暦9月18日)～11月30日(旧暦10月18日)

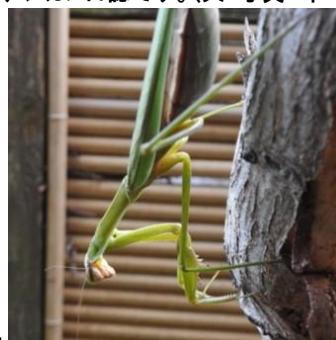
までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



11/2(旧9/19)朝倉市馬田 KB
コスモスを吸蜜のキタハ秋型。
満開のコスモスよりオレンジが目
立っている。



11/2(旧9/19)朝倉市馬田 KB
キバナコスモスの種。この花、特
定外来種のオオキンケイギクと
似るが花弁の先のギザが少い。



11/3(旧9/20)筑紫野市天拝坂
朝、雨戸をあけたら目の前にカマ
キリ。首に橙斑が無いのでオオカ
マキリのようだ。腹が太い。



11/7(旧9/24)筑紫野市天拝坂
自宅から坂を上った所のランドマ
ーク的なケヤキが、突然伐られ
た。何があった。年輪は35年程。



11/7(旧9/24)筑紫野市天拝坂
目玉小僧が枝にびっしり。落葉低
木イワガネの瘦果。白い肉質の
花被は微かに甘い。



11/9(旧9/26)筑紫野市天拝坂
今年もカラタチが二粒だけ実を
付けた。食用には向かず、専ら
蜜柑の台木らしい。



11/13(旧10/1)福岡市博多駅
新幹線の車内にキマダラカメム
シが居た。人に付いてきたのか。
こうして外来種は全国に広がる。



11/13(旧10/1)京都市常葉町
高さ約27m。日本最大級の寺院
三門の屋根にトビが休んでいた。
見慣れた鳥だが、いい面構え



11/16(旧10/4)京都市蹴上
苔庭の端に、種を付けたシハイ
スマレを観た。種にエライオソー
ムがあって、蟻が好む匂いとか



11/19(旧10/7)筑紫野市天拝坂
養魚生簀に居たアオサギが、十歩程
歩き池の縁に行き、向きを変え糞を
した。そして又、元の位置に戻った。



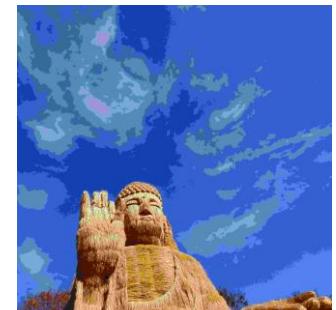
11/22(旧10/10)筑紫野市古賀
舟木池は例年水が少なく、アヒルが
少し見られるだけだが、今年は少しの
水にキンクロハジロやコガモが居た。



11/22(旧10/10)筑紫野市山口
ヨシガモがディスプレイ中。今
年の天拝湖はオシリ、ハシビロガ
モ、オカヨシガモなど種が多い。



11/22(旧10/10)筑紫野市平等寺
標高300m程の山里に、サクラ
が咲いていた。報恩講のこの日、
小春日和の戻り花。



11/25(旧10/13)筑前町
筑前町恒例のわらカガシまつり。
今年はワラの大仏。奈良の大仏
の約半分の大きさ。



11/25(旧10/13)筑前町松延池
昨年はタカブシギが居たが、今年は
クロツラヘラサギが1羽、首を左右に
振って盛んにエサ採りをしていた。



11/25(旧10/13)筑紫野市天拝坂
夕方、木星が煌々と輝いていた。衛
星も3個かすかに見える。月は写真の
左外だが、負けていない。

春日公園自然観察会 令和5年11月18日（土）【参加者数】6人【担当】田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 晴れ、8℃で北寄りの風が吹く中で開始。前日からの雨、強風などで、初冬の様子。晩秋の様子を探しつつ散策。

植物 ソメイヨシノ（紅葉）、ガマ、ヒメガマ、ドングリの仲間（クヌギ・コナラ・ウバメガシ・マテバシイ・シラカシ・アラカシ・スダジイ）、アメリカカフウ、クスノキ、イチョウ、アキニレ、アメリカスズカケノキ、トウカエデ、サンシュユ、ヤマノイモ、ラクウショウ（沼杉）、メタセコイア、タチバナモドキ、ギンモクセイ、モッコク、ニシキギ、シダレヤナギ、イヌマキ、シャシャンボ。

昆虫 蜻蛉の仲間で会えず。

野鳥 マガモ、コサギ、カワセミ、メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、シジユウカラ、ヤマガラ、エナガ、ジョウビタキ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル

感想（参加者の声）

- ・天気は観察会が進むにしたがって青空も広がって、気持ちいい時間となりました。この時期に、シダレヤナギの緑に驚きました。
- ・ドングリの殻斗からシラカシとアラカシの区別が難しい。ウバメガシとコナラの殻斗が似ている。
- ・「アラカシとシラカシがきちんと判別できるようになったのが、うれしいです。もう少し鳥がたくさん見たかったです。」
- ・昨夜の嵐の後、大量の落ち葉、気温が低くて速足の観察会となりました。
- ・シャシャンボの実探しに夢中になった。

紅葉したドウダンツツジの前から



一部紅葉したニシキギ



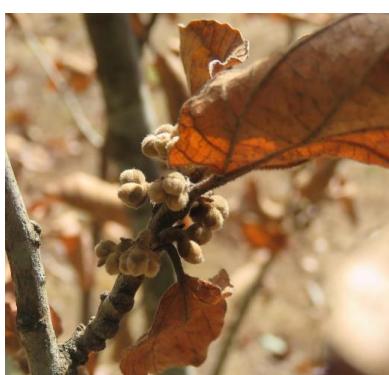
スズカケの落ち葉



漸く秋色になってきた



早春の準備開始しているシナマンサク



シャシャンボの実を探す



イヌマキの実、甘いかな



1面が沼杉の落ち葉



何故か、青々としたシダレヤナギ



以上

会員からの投稿（1）観察を続けることでみえてくる 田村耕作

ベニトンボが気になっています。私が初めて見かけたのは、数年前の春日公園の観察会でした。公園の中央に設置されている大きな噴水施設のいつも水がある場所です。ここでは毎年見かけます。今年は、公園内の自然風庭園の池や公園の傍を流れる牛頸川でも数多く頻繁に見かけました。今年は、福岡市の大濠公園の池やお濠、城南区を流れる樋井川、西区金武の溜池でも観察しました。ベニトンボほど頻繁には見かけませんが、アオビタインボも見かけるようになりました。これらの蜻蛉の掲載されている図鑑の説明によると、九州の南から生息域が北上しているようです。

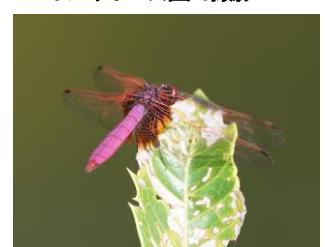


野鳥のリュウキュウサンショウクイもその生息域が九州南部から北上しつつあり、すでに福岡で繁殖しています。

観察を続けていると、生きものの世界も常に変化が続いていることを実感します。

👉福岡市城南区で撮影

ベニトンボ♂ 公園で撮影



ベニトンボ♀ 公園で撮影





11月の初めに夏日が続いた後気温急降下。落葉樹が色を纏い始めたと思ったら黒く縮まった葉を落とし始めました。今年の異常気象を考えると、美しい紅葉は期待出来ないと思えたのですが、下旬入っての霜に押されたか、紅葉・黄葉は急激に進行、クヌギの黄葉がこんなに美しいと初めて知る一瞬の秋。最高潮の時間は短かつただけにこれまでにない美しい印象深い年でした。色付きが目を引いた実生アレコレ。
サンシュユ、コマユミ、クチナシ、サネカズラ、冬イチゴも。

(ダムサイト住人/2023.12.01 記)

事務局からのお知らせ



会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2023年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783



定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和6年1月12日（木）午後2時より事務局で行います。令和6年1月号の原稿は、1/9（火）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2023年11月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自室で作業。

毎月観察会を行っている県立春日公園で、この頃感じているのが、長い秋があるように感じています。12月に入ってからも赤い蜻蛉を2種見かけました。この蜻蛉たち、まだ生息できる気温を感じているのでしょうか。気温は、秋の延長線上にあるような感じですね。

一方、早春に花を咲かせるミモザ、もうすぐ咲き始めるような雰囲気を感じています。しっかりと冬の寒さを感じてから花を咲かせていただきたい。そして、私達に早春をゆっくりと楽しませてほしいですね。



春日市 春日公園にて 撮影 12/5 : 田村耕作